臺灣日日新報 夕刊 第二號 (原稿配達) (明治卅六年五月九日第三種郵便物認可) 昭和丗六年六月二十一日 臺灣日日新報 (水曜日) 第一万一千九百二十八號 (一)

經濟、通貨の二委員會

經濟委員會

貿易の割當制と制限を徐々に撤廢

波蘭ベルギー代表から唱へられ

伊國代表からも贊成論

【ロンドン十九日發電通】經濟委員會は一時開四十分會議の後午後三時四十五分再會議午後七時四十五分散會したが十九日の會議では

一、フランス代表部が經濟委員會の決定に敬意を加へ生産組織、貿易市場開拓の問題を商業政策に關する問題よりも先んぜしめんとした企圖はフランス代表サロー氏が右に因むイタリーの提議を暫時撤回する旨を聲明するに及んで挫折した

二、その後イタリー代表アスキニー氏及びベルギー代表イーマンス氏は貿易の割當制及び制限を出來るだけ漸進的に除去すべきことを發表した

三、最後にポーランド代表ソコルスキー、ベルギー代表イーマンス氏は貿易の割當制及び制限の復活に對する留保を明にした

通貨委員會

米代表から決議案

通貨の金準備を二割五分として

銀貨の質低下鑄造中止をせぬ事

【ロンドン十九日發電通】經濟委員會は午後三時五分開催通貨委員會(オランダ代表コリン氏(オランダ)より南アフリカ聯邦が關係日協定に參加して五十萬磅となつた)次でドイツ(ノフ男爵代表)聯盟代表(ビクトマンス氏)の決議案を提出した

一、各國中央銀行は流通貨幣の金準備を法律上最小限度二割五分と定めること

二、銀は世界の大なる地域において交換(物々)手段として採用されて居り、現在における信用の國際を圓る必要に應み銀生產國の協定が得ることが望ましきこと

三、各國は銀の販賣を制限し銀貨の鑄造を增加し銀貨に關ける銀の比率を千に對し八百に對し兌換準備

【ロンドン十九日發電通】經濟委員會は午後三時五分開催通貨委員會(オランダ代表コリン氏(オランダ)より南アフリカ聯邦が關係日協定に參加して五十萬磅となつた)次でドイツ(ノフ男爵代表)聯盟代表(ビクトマンス氏)の決議案を提出した

一、各國は國際決濟手段及び通貨の基礎として金を採用すること

二、各國中央銀行は流通貨幣の金準備を法律上最小限度二割五分と定めること

三、銀は世界の大なる地域において交換(物々)手段として採用されて居り、現在における信用の國際を圓る必要に應み銀生產國の協定が得ることが望ましきことである、卽ち銀を貴に保有する

臺北行の旅客列車 頂雙溪附近で脫線

幸に死者はない模様

【宜蘭支局電話】宜蘭線上り最終列車午前八時二分發臺北行百十六號客車が十時十分頃頂雙溪附近を進行中突然機關車三輛一輛三輛二輛が脫線アッと叫ぶ間もなく轉覆せんとして支へられ辛うじて半數の車輛の脫線で踏み止まつたが、これがため直ちに基隆保線事務所から係員を乘せた救援列車が急行したが、現場の程度について乘務員よりの電報によれば死者はなき模様であるが同列車は蘇澳、臺北間の直通急行でありかなり乘客多數乘込んでゐるを以て負傷者も出たことと想像されてゐる、尚脫線の原因については未だ詳報なきも線路の折損ではないかと云はれてゐる

◇二時間後に開通 脫線の報に接した基隆保線事務所では直ちに保線係員を現場に急行させ應急手當をなし二時間後には上り線の開通を見た

◇二六日　前八、〇〇同發△九、〇〇草山著北投經由△一〇、一〇淡水ゴルフリンクス著△一一、三〇臺北著（臺灣紙社檢分者は略）

艦隊乘組員の歡迎準備

基隆市で

【基隆電話】基隆に於ける第一艦隊入港に伴ふ殿下の奉迎乘組員歡迎に關しては方針は略ぼ内定を見、細部に亘る點はその筋の指示により追つて關係方面と打合決定のこととなつたが基隆市内の各商店ではこの機會に店頭裝飾を行つて來る二日の入港に備へる筈

全島少年團が合同で野外練習

七月五日から北投で 高雄からも參加

【臺北電話】臺灣教育會主催の全島少年團合同の野外練習は七月五日から八日迄臺北州七星郡北投公園に於て實施されるので臺北市では、既に少年團の林務課長以下職員八名が參加する筈となつた

カフエーで飲めばビール一本七十錢

南カフエー組合で最後の打合

臺灣酒類が總て來月から實施せらるるので過般來各飲食店では續々酒類販賣營業の認可申請中であるが、南カフエー組合にては十八日例會を開き最後の打合せをなした處するに臺灣一本をお客に提供するには總督製、カップ、ナフキン等の經費を加へて五十五錢位となるが平均十五錢位ならば臺灣一本四十二錢の定價に十五錢を加へて五十七錢では利益が無いと、この見地からカフエーでは最低六十五錢でお客に提供せねばなるまい、勿論ツイ普通一般の際には一本七十錢といふ相場にならう、然し各カフエーが臨時小賣業の如く臺酒小賣を許可されたとしても口錢が少いから七十錢より引下げ得る程の力强さは見出せないといふから飲酒家には相當の痛棒である

下檢分日程

官殿下お成前所下檢分に行く事になつた

◇六月二三日　後一、〇〇臺北著△同三、三〇發北投經由

◇二四日　前八、〇〇八芝蘭神社參拜△同水產會社、內外食品會社、貿易協會會館參觀△午餐△後一、三〇同發△三、三〇臺北著△四、〇〇總督官邸參拜△四、三〇臺北發△五、三〇臺灣神社參拜△六、〇〇臺北著△宿泊

◇二五日　前八、〇〇臺北發△八、〇〇圓山著△同九、三〇同發途中農事試驗場參觀△一〇、一〇臺灣製糖會社參觀△一一、三〇臺北著△宿泊

◇二六日　前八、一〇臺北發△九、〇〇臺灣電氣會社參觀△一〇、一〇草山著北投經由△一〇、一〇淡水ゴルフリンクス著△一一、三〇臺北著（臺灣紙社檢分者は略）

艦隊乘組員の歡迎準備

基隆市で

【基隆電話】基隆に於ける第一艦隊入港に伴ふ殿下の奉迎乘組員歡迎に關しては方針は略ぼ内定を見、細部に亘る點はその筋の指示により追つて關係方面と打合決定のこととなつたが基隆市内の各商店ではこの機會に店頭裝飾を行つて來る二日の入港に備へる筈

全島少年團が合同で野外練習

七月五日から北投で 高雄からも參加

【臺北電話】臺灣教育會主催の全島少年團合同の野外練習は七月五日から八日迄臺北州七星郡北投公園に於て實施されるので臺北市では、既に少年團の林務課長以下職員八名が參加する筈となつた

政友會内の抗爭一段落

幹部會と常議會で鈴木總裁の聲援

二旬の長きに亘る政友會の對政府關係に關する懇談會、引續いて鈴木總裁の對政府聲明、自粛問題の對立も十四日午後一時より本部に於ける緊急總務會、常議員會に於いて鈴木總裁の聲明書引續いて鈴木總裁の聲明書

續殘月譜

(215)

志乃田廸司作
清水三重三畫

尺八の音（二）

「ん？」
「ご慢加減者と間違へてさ」
「な、なあーんだい」
三子ケ浦、がつかりした。
「駄目かい」
「この商談か？」
「さうさ」
「まあ、生れ損つて來ない限りはあきらめた方が、いいぜ」
「ちつ、なつちやいねえな」
駄三、ふいと、煙が眼をして
「時に團取」
「團取と來たな、おう」
「おう、はよかつた、だが、何しにこんな所で、うろ〳〵してるのだい」
「わしか？」
「つたりまへさ」
「この邊で、實は、駄三さんを待つて居たのさ」
今度は反對に駄三が驚いた。
「おれを？」
「さうよ」

「尺八の音（二）」

「駄ちやんか、もあるものかい」
駄三、ふかし乍ら。
「何の商談だ」
「たろ」
と、三子ケ浦、てれかくしに。
「商談も屁ん、これやや、ちよと、どつも」
「氏團さ！」
駄三、聞きとがめた。
「いや、女に」
と、三子ケ浦
「え、へつへつ」
「笑つたな」
「貴樣の思ひ笑ひがケ來るなあ」
「とうでよ、兄弟」
「何？　兄弟だと？」
「ヤヤ駄ちやん、三子ケ浦に、兄弟とはわりや、男が下がるぞ」
「へへ、えつしやいましたれ」
三子ケ浦、ひつとした。
「大した商談にもないや」
「何だと！」

「まあいい駄ちやんといてやらあ」
「駄ちやんなあ、こつちの方だ」
「どつちだつて二人のこつた、大した違ひはあかやしないよ」
「おい」
駄三、ふと振つた。
「自團選員をしまへ」
「あつ、力か？」
「さうよ」
「ちつと駄しやつたよ、今日貴つたばかりで、まだ貴まる風もさないやに」
「貴樣こそ、それでも男かい」
「でもなあ、三子ケ浦にたりとして。
「ちよいと、だつたら」
「何が——」
「ゆうして、駄が出るとさ」
「それがどうした？」
「ちよいと、聞かつたら、て、
「朝さ」
「ふん」
駄三、鼻先きで笑つた。
「大した、しろものだと」
「さうだらう」
「自慢するな、ちがうそつ」
「何が」
「大したものと云上のは」
「ふるふるつ、とじたらう」
「をかしくつてな」

六月の新譜

コロムビア　邦樂之部

歌澤家好家連等の名盤として今月は歌澤枝蝶「河内山と」清元の「十六夜」が發賣されて居る。前者は幸四郎の宗俊、三津五郎の北村大膳といふ傑作の配役、後者は菊兒芳久太夫の吹き込。新譜では内本町、梁田貞子、ベルトラメリ餅子の三人がくつはを並べて各々得意の曲目を吹き込んで居る。内本町は「菖蒲革」と「マルダモーレ」梁田は「遊う戸」と「おもひで」ベルトラメリは「戸」と「鶴り子お盤」

尚ほ此の二三吉の吹き込になる「鶴ひ盤」には作曲もよく吹き込もよい。

その他に中野忠晴の「月に戯盤」佐藤千枝「つけよ梅盤」は共に「鶴の歌」としてふさはしいものである。ジヤズ・シンカーとして異常な盤名をはせて居る川盤文子は「鶴盤」と「チユーバの戸盤」をAB兩面に吹込んで居る。ジヤズの絶盤をしみじみと聴はせてくれるのは今のとこ川盤文子で、方針は異色ある方策である。コロムビア、

最近著の新刊

△日の出（七月號）△苦樂（六、七月號）△東洋（六月號）△ニユース（第五、五號）△婦人と新社會（六月號）△日曜娯樂（七月號）△米之友（六月號）△婦人公論（六月號）△婦女界（六月號）△婦人倶樂部（六月號）△婦女界

漢文臺灣日日新報

侵略的待遇撤廢爲條件
主張關稅協定期延長
十九日經濟委員會

午前之部

倫敦十九日電。經濟委員會。一時間四十分會議後。午後零時四十五分（臺灣時刻午後七時四十五分）休憩。十九日會議。

一、法國代表部。對經濟委員會決定。加以改訂。生產組織。貿易市場開拓問題。欲先於商業政策所關問題論議之。法國代表沙毛氏。提明意國提議。暫時撤回。因而挫折。

二、北後意國代表。謂意國貿易分配制。及制限之徐々撤廢。主張贊成。且謂通貨速安定。國際的金本位制回復。於國際貿易之回復實必須。

三、最後波蘭代表及白耳義代表。聲明貿易分配制及制限。宜漸進的除去。

午後之部

倫敦十九日電。經濟委員會。午後三時五分再開。委員長柯利陽氏（荷蘭代表）發表

南亞非利加聯邦。參加國稅休日協定。協定參加國。達五十國。

次勞農代表。聲明英國禁止蘇俄聯邦國品輸入。

以侵略的差別。待遇撤廢爲條件。關稅休日協定（有效期間至七月三十一日）之期間宜延長。

次德國代表繼述德國經濟的苦境。

魯國主因他國通商壁壘。致貿易萎縮。故債務不得支給。

英國代表。高唱關稅一律降下。

英國關稅降下及生產制限。勿論與列國有協力川意。然關稅之多邊的一律降下。雖使低率關稅與徹廢同。乃支持相互的協定。蓋於廣汎地域。使貿易關稅低下。故多邊的協定最宜。最惠國條款。定意稍困難。何則對捕國與以不當利益也。英國無條件支持最惠國條款。無使相互協定機牲之用意。

次法國代表提議關稅休日協定期間。宜延長一年。最後委員會審議國際的及政府間機定之生產組織及通商問題。午後五時散會。次回二十日午前十一時欲開。

一、所謂因非常時豫算。增發公債之利子。依增稅之案。

依此案則九年度公債。大約九億圓。合七八兩年度非常時公債約十億當達十九億乃至二十億其利子八千萬圓至一億圓。

今次委員會主要研究題目。在乎視景氣回復程度。國民負擔力有無。而由上記二案。擇其一也。欲達以上目的。至少郵便儲蓄須增發公債。資上稅亦須新設。同時大藏省務當局。對所得稅相續稅等稅之根幹意欲著手也。

天候難測　米無起落

大阪十九日電。入梅以來總是天候不順。入梅以來曇天。材料甚乏。順氣良好。朝來多降雨。各地水已長不足。同時地場以群衆投資爲目標。皆欲賣之抑現只退至第一步。尚未

臺灣協會午宴總督
懇談本島自治問題
總督所答有不固執之語

東京十九日發。本社支局特電。臺灣協會。是日午前十一時。招待中川總督於東京會館。開懇談會。出席者中川總督。拔山龜雄。赤石。藤山。石川。羽鳥。相馬。武智。安保。坂本。松木氏等十四名。席上由赤石定藏氏。起言如左。

本日得總督臨席。不勝感謝。吾人欲聞總督閣下之事。及欲聽之事殊多。希望十分懇談。

總督所答如左。

余亦欲聽聽諸位之言。得此機會。不勝感謝。由來余之對于一切事物雖有意見。然其意見。非有固執。萬事。欲述

新竹市臨時協議

附議諮問事項

新竹市第六回臨時協議會來二十日開于樓上會議室。政所市尹報告市治概況。次諮諮問事項。一、關于實費診療所使用條例制定。一、市手數料條例改正。永泳場使用條例改正。市火葬場並葬儀堂使用條例改正。城西南院使用條例改正。公會堂使用條例改正。永道條例附則訂正。市區改正事務之費金借入所關諸案。

鳳山信用組合
臨時總代會

鳳山信用購買組合。去十七日午後一時。在鳳山劇場。開臨時總代會。出席總代會員。大島總代

勢不得不增稅
當視景氣恢復程度
考慮增稅圖收入增加

東京、十九日電。明年度豫算。因擴軍第二次補充計畫。陸軍兵備改善費。滿洲事件費。時局匡救費等。仍不能比八年度更少。高橋藏相。知不可不發赤字公債。一方增稅論亦有研究之要。現於稅制改正準備委員會。參酌成案。其問題之要點。乃

一、景氣恢復程度。與增稅除地如何。

一、增稅目標。以國債入增加若干爲至當。

前者當以資本生產性。委員會所應增稅之除地。大爲制限。然後者大藏當局仍不能比八年度更少。高橋藏相。知不可不發赤字公債。一方增稅論亦有研究之要。現於稅制改正準備委員會。參酌成案。其問題之要點。乃

一、景氣恢復程度。與增稅除地如何。

一、增稅目標。以國債入增加若干爲至當。

前者當以資本生產性。委員會所應增稅之除地。大爲制限。然後者大藏當局仍不能比八年度更少。高

美代表部暴露不一致
畢代表謂關稅降下案
非代表部正式提案

倫敦十九日電。美國代表畢多曼氏。聲明關稅一成降下案。非美國代表部正式提案。乃僅專門委員之一試案。列國代表頗疑之。確聞同案經美國代表哈爾氏同意。十七日提出於經濟委員會事務局時。述提案理由之如左。

臺北放送局
續由內地
招聘大家放送

倫敦十九日電。美國代表畢多曼氏。聲明關稅一成降下案。非美國代表部正式提案。乃僅專門委員之一試案。列國代表頗疑之。確聞同案經美國代表哈爾氏同意。十七日提出於經濟委員會事務局時。述提案理由之如左。

故孫氏大亞細亞主義
由各地華僑提倡宣傳
發老同志敬告同胞書

其十

▲附孫氏在神戶講演者。諸君要講大亞洲主義問題。先要看清亞洲是什麼地方。是古文化發祥地。哲學。宗教。倫理。工業。各種文化。件々都有。到近幾百年。各民族漸々萎靡。歐洲各民族漸強。直到三十年前我亞洲全部。可說沒有一個完全獨立國家。

小民度定。爲三成五分。

欲勸其同意。

二、銀於世界大地域。今猶採用爲交換手段。鑑於東洋宜謀信用回復。欲得銀生產國之協定。制限銀之販賣。增加銀貨之鑄造。銀貨所用銀之比率。定爲八成。對中央銀行兌換準備。用銀二成。

美國代表方提出決議案。

余就本決議案。以美國代表部之名提出。

對各國政府。提議銀貨之質低下。及銀貨鑄造中止且小額貨幣。主張代表銀又美代表。恐此決議案。被疑美國欲復活金本位制。

高唱「金爲國際決濟尺度主張。與金本位「制相逕」。

次主旨共提議關稅休日協定期間。宜延長一年。最後委員會審議國際的及政府間機定之生產組織及通商問題。午後五時散會。次回二十日午前十一時欲開。

一、所謂因非常時豫算。增發公債之利子。依增稅之案。

依此案則九年度公債。大約九億圓。合七八兩年度非常時公債約十億當達十九億乃至二十億其利子八千萬圓至一億圓。

今次委員會主要研究題目。在乎視景氣回復程度。國民負擔力有無。而由上記二案。擇其一也。欲達以上目的。至少郵便儲蓄須增發公債。資上稅亦須新設。同時大藏省務當局。對所得稅相續稅等稅之根幹意欲著手也。

天候難測　米無起落

大阪十九日電。入梅以來總是天候不順。入梅以來曇天。材料甚乏。順氣良好。朝來多降雨。各地水已長不足。同時地場以群衆投資爲目標。皆欲賣之抑現只退至第一步。尚未

臺灣協會午宴總督
懇談本島自治問題
總督所答有不固執之語

東京十九日發。本社支局特電。臺灣協會。是日午前十一時。招待中川總督於東京會館。開懇談會。出席者中川總督。拔山龜雄。赤石。藤山。石川。羽鳥。相馬。武智。安保。坂本。松木氏等十四名。席上由赤石定藏氏。起言如左。

本日得總督臨席。不勝感謝。吾人欲聞總督閣下之言。及欲聽之事殊多。希望十分懇談。

總督所答如左。

余亦欲聽聽諸位之言。得此機會。不勝感謝。由來余之對于一切事物雖有意見。然其意見。非有固執。萬事。欲述

新竹市臨時協議

附議諮問事項

新竹市第六回臨時協議會來二十日開于樓上會議室。政所市尹報告市治概況。次諮諮問事項。一、關于實費診療所使用條例制定。一、市手數料條例改正。永泳場使用條例改正。市火葬場並葬儀堂使用條例改正。城西南院使用條例改正。公會堂使用條例改正。永道條例附則訂正。市區改正事務之費金借入所關諸案。

鳳山信用組合
臨時總代會

鳳山信用購買組合。去十七日午後一時。在鳳山劇場。開臨時總代會。出席總代會員。大島總代

蓬萊米出貨漸盛
北部亦著手收穫
盛出時價或大跌

中南部米出貨。其後容形見本。送到于移出商。其品位當通。桃園地方。亦著手收穫。按于二十四五日登山。產地聚檔。因農家急于需款。及大壢開停摞。昨漸微跌。十八日午前。千斤五十二圓。午後五十一圓五十錢。十九日更跌千五十一圓。若北部加入者生產。則跌。及他無體加入者。使用者無不滿意。好通注意反省。（一致也。

海山土城庄
刈稻工資
及時間協定

本島農家。一向年間工事最忙者。厥惟刈稻揷秧期。須傭人夫從事。然無一定統制。如對刈稻時間加工資亦無一定。每于支給時。過分要求。以致噴有煩言。海山郡土城庄當局有鑒及此。此次特作相互

禾稻豐作
祝賀懇親
斗六郡薊桐庄

斗六郡薊桐庄舊土地肥沃且有落南大圳之水利。一般農作物。多所收穫。本年大旱。郡下各街庄被害均在五成之譜。獨薊桐庄依然無變。且稻作有豐收之兆。實不知有不景氣之苦境。生活富裕。人情和睦。然自前月來。或以强庄長。來二十三日祝滿。一部分有志。有多少誤會至有落派分裂之狀。當地警官。甚爲憂慮。乃出斡旋。去十九日正午。在同庄保甲事務所。開禾稻豐作祝賀懇親會。網羅庄內有志。全部集合。及川尻廳務課長。板垣街庄主任後宮。松尾街助役。其他諸庄長。張林助役。其他諸人臨席。席上有四五人。發表庄長問題所開。及薊

臺灣博覽
臺灣出品
大連博覽

來七月二十三日。至八月三十一日。大連將開博覽會。預產局商工課川口屬帶此票務。于二十日北陸出帆大連直航船山西丸。首途出張。開盛灣一邊出品。且下協議中。大約盛灣館二百坪。出品陳列云

全臺實業大會
準備進步
出席約廿餘團

訂來月十五六兩日。將開于基隆市之金包實業大會。由委員長近江時五郎氏其他。著々準備中。而基隆市提案。業已決定。又各商工會出缺席及提案。按來二十日截止。該出席總數。約二十四五團云。

大甲祈雨
謝神祭典

大甲街民。既如所報。去十九日。舉行謝雨祭。是早五時。衆百姓在媽祖宮境前。燃香跪拜。道士誦經事。供物陳列祭奠。宮口高結西洋戲臺兩座。內外屋上裝結電燈數百。煇輝爛目。遠近觀衆。絡繹不絕。成樂部。風鼓團子弟班。登臺獻技。爭奪優勝。受賞金牌。物品等。直至深更始散。是夜有志幾百名在大仲男子。公學校講堂。大開謝恩宴會。盡歡而散云

大連博覽
臺灣出品
大連博覽

來七月二十三日。至八月三十一日。大連將開博覽會。預產局商工課川口屬帶此票務。于二十日北陸出帆大連直航船山西丸。首途出張。開盛灣一邊出品。且下協議中。大約盛灣館二百坪。出品陳列云

基隆防空大演習
民間組織防護團
圖防空思想普及
並訓練防護方法

既報基隆軍部。爲訓練敵階。副班長林添旺。治療班長王塗盛。副班長劉清一擔。收容班長村上勝。副班長洪通海。避難所管理班長謝國器。副班長張福進。交通整理班長田村泰輔。副班長蔡慶潭。警報班長蔡慶雲。副班長徐川河。王作班長三木茂。副班長汪榮振。副班長連金才。各班置班員。總計百六十七名之多。網羅區域內居住之州市議員。町委員。班長副班長。及其他重要人士以當防護之職云。

斗六郡薊桐庄
禾稻豐作
祝賀懇親

斗六郡薊桐庄舊土地肥沃且有落南大圳之水利。一般農作物。多所收穫。本年大旱。郡下各街庄被害均在五成之譜。獨薊桐庄依然無變。且稻作有豐收之兆。實不知有不景氣之苦境。生活富裕。人情和睦。然自前月來。或以强庄長。來二十三日祝滿。一部分有志。有多少誤會至有落派分裂之狀。當地警官。甚爲憂慮。乃出斡旋。去十九日正午。在同庄保甲事務所。開禾稻豐作祝賀懇親會。網羅庄內有志。全部集合。及川尻廳務課長。板垣街庄主任後宮。松尾街助役。其他諸庄長。張林助役。其他諸人臨席。席上有四五人。發表庄長問題所開。及薊

游泳溺死

臺北市濱町四丁目。淡水河中。去十九日午後一時。

毒殺野犬

臺南市役所。定來二十二日。自五時起。至下午六時。於市內各派出所。飼犬。銀蠅。撲殺之。

投毒入水甕
謀殺全家
犯人亦自服毒

新竹州苗栗郡四湖庄五湖。有染血菜刀。自首稱殺其妻及岳母。該派出所急查該淡。屬苗栗街苗栗九十八番地司法代書人羅添水。年四十六。去十八夜八時半。在苗栗街田寮二百十八番地李徐氏杜妹宅。執菜刀。斬其妻羅李氏亨。徐氏杜妹。年六十四。頭部外數處。使負重傷。然後自首。又羅行兇當時。服鼠藥多量。寄信與知友。八通。蓋殺二人後。自己亦欲圖死。原因似爲家庭不和。現正調查云。

宜蘭
北部聯吟

北部同聯聯吟會。於四由開會場吟社六辦。二時半起。開於歐羅巴。一時四十分起。開於歐羅巴。出席者。遠自新竹。北投。淡北。淡北。基隆。宜蘭等。總數百名。席上。主催社代表盧纘祥。

起立致禮。旋推選詩伯五。會長。吳德培。蔡清揚四氏。爲自次唱詩宗。

對各國政府。提議銀貨之質低下。及銀貨鑄造中止且小額貨幣。主張。代表銀又美代表。恐此決議案。被疑美國欲復活。金本位制。

高唱「金爲國際決濟尺度主張。與金本位「制相逕」。

謀殺全家
犯人亦自服毒

新竹州苗栗郡四湖庄五湖。有染血菜刀。自首稱殺其妻及岳母。該派出所急查該淡。屬苗栗街苗栗九十八番地司法代書人羅添水。年四十六。去十八夜八時半。在苗栗街田寮二百十八番地李徐氏杜妹宅。執菜刀。斬其妻羅李氏亨。徐氏杜妹。年六十四。頭部外數處。使負重傷。然後自首。又羅行兇當時。服鼠藥多量。寄信與知友。八通。蓋殺二人後。自己亦欲圖死。原因似爲家庭不和。現正調查云。

服毒自首

新竹州苗栗郡北埔派出所。去十八日午後九時。有染血菜刀。自首稱殺其妻及岳母。該派出所急查該淡。屬苗栗街苗栗九十八番地司法代書人羅添水。年四十六。去十八夜八時半。在苗栗街田寮二百十八番地李徐氏杜妹宅。執菜刀。斬其妻羅李氏亨。徐氏杜妹。年六十四。頭部外數處。使負重傷。然後自首。又羅行兇當時。服鼠藥多量。寄信與知友。八通。蓋殺二人後。自己亦欲圖死。原因似爲家庭不和。現正調查云。

臺南
執銃訓練

在經軍人隊南分會。去十八晚六時半。於鹽埕小學校內。舉行第三回未武育兵訓練。會員參集者計一百三十四名。各攜帶所給之銃器。練習執銃法與風紀。至十時仲終。是日步兵第一聯隊。聯隊長福山中佐臨席。指揮一切。聞對執銃訓練。好大興味云。

自動車通
臺文部省子山橫斷至北門線

仕里間之自動車線。自六年來。日間放送。後則擬招聘俚謠音曲之千葉銀月。歸心流琵琶。第一人之被本芝山。發表夫之竹本東園。謠談之一龍齋貞山。花橋岩子。其他浪花節第一流之人。此外雖續來臺。放送局演藝。現正上京。交涉中云。

鳳山密辦中國阿片
共謀及密贓密吸連累
數十名陸續檢舉拘留

鳳山郡鳳山街縣口八六番地。陳癸成。年三十一。去年十二月。與同街草店尾四四番地。蔡秋雨。年三十二番地孫。葛年五十八。同市平和町五丁目十九番地。魏矸。年四十六。同市鹽埕町五丁目四二番地。謝思明縣人。現住所不定。何天元。年五十三。密辦中國阿片梟印。百二十錢。分售與鳳山郡下各密吸者。或吸食。特許者。其消息自數月前。早入鳳山郡刑事之耳。然苦不得證據。至上月抄。探知癸成。乘自轉車。向高雄方面去。遂疑之。河野。郎雨刑事。急伏其家待之。至午後二時。癸成仍乘自轉車回來。其妻陳氏。及其子。癸興。癸貴。癸福。癸鐘。等。在內。挽住。北投日刑事。癸興。癸貴。癸福。等。各圖逃加。揚叫。各圖多加。逃脫後。各圖大騷動。癸興。癸貴。癸福。等。各圖

臺灣日日新報　昭和八年六月二十一日　（水曜日）　第一万一千九百一十八號　（一）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
若干增減ハ一人行ノ時ニ依ル
臺灣唯一ノ權威アル日刊新聞
臺灣日日新報社
臺北市北門町二丁目一番地
電話代表番號　三八〇〇番
編輯用　三八〇〇番
（臺北郵便局私書箱第三號）
定價　本紙一部五錢・一ケ月前金壹圓參拾五錢・日本內地及臺灣ハ一ケ月金壹圓五拾錢・臺灣ノ一部及支那南部ハ一ケ月金壹圓六拾錢・日本內地及臺灣ノ一部ハ六ケ月前金八圓五拾錢・臺灣ノ一部及支那南部ハ六ケ月金九圓・日本內地及臺灣ノ一部ハ一年前金拾六圓・臺灣ノ一部及支那南部ハ一年金拾八圓
廣告料　普通廣告一行十五字詰一回金拾錢・一行增ス毎ニ金五錢・特別廣告一行十字詰一回金拾五錢・一行增ス毎ニ金五錢・見出シ一行增ス毎ニ金拾錢・臺灣日日新報社廣告部
昭和八年六月二十日　臺灣銀行
銀行祭發行ニ付休業
保證責任臺灣銀行
昭和八年六月十七日
自昭和八年六月十一日
至昭和八年六月十七日
一日平均
預金　金三千六百八十萬圓
貸出金　金二千三百萬圓
發行紙幣　金三千六百萬圓
正貨準備　金一千三百萬圓

日日短評

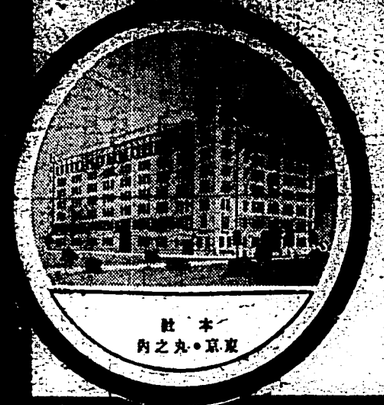
貯蓄奬勵の好標語

こゝに理想や架空の配當などではなく、約款によつて掛金が年々三分宛減り、其上に利益の七割以上を配當に廻すといふ絶好條件の保險種類があるうたら如何でせう——今賣り出しの好況にある我社の養老保險がそれです。

◆我社の過去に於ける堅實唯一の方針が現在の揺がぬ基礎を造りました、今や積極的經營の實績愈好調に進展し、より發展性に富む未來を築きつゝあります。

◆我社の積極的經營の結果は、財務不況裡にも拘らず健良なる新契約の大增加を示し、資產運用の適正は益充內容を充實せしめ、堂々業界の優位に迫迫致しました

◆更にこの躍進に加へて時勢の要求する生命保險の眞髓を究め社業の刷新を行ひ、契約者に對する施設の向上を圖るべき餘裕と自信とを得るに至りました。



臺北支社
臺北市本町四丁目

タバコのみの歯磨スモカ
クチと經濟　少々違う
取るものは取るがいゝ
出すものは出すがいゝ
煙草すきなら吸うがいゝ
付けた歯の脂取るがいゝ
煙草・化粧品藥店にあり　定價十五錢
大阪市東區北濱二丁目　株式會社スモカ本舗
548

ライオン
萬年筆用
生かして働かせる
シノザキのライト!!!
あらゆる萬年筆を
どの書類を見ても皆ライトの匂ひがする
近頃オールライト!!!
大阪市東區北濱二丁目　株式會社シノザキ本舗

最新型滿付き
チレット剃刀
溝の微妙なる機能!
この溝あればこそチレットの技師も嘗つて求め得ざりし優秀なる切れ味をチレット剃刀に與へ得るのです……。
二番型剃刀發賣に際し完全に鋭うす
Gillette
定價　五枚包　金參錢拾錢　十枚包　金五錢
小賣店に品切の節は下記へ御申越下さい、一枚包上に限り上記金額の割で代引（內地に限り振替）にてお送り致します。
ユラー・ワイツプス・エンド・ラース株式會社　大阪市中央東區馬場町參丁目　第六十三號
NEW Gillette BLADE

清新涼風の中を行く如し
七月號・本日發賣
定價五十錢・中央公論社

中央公論

夏と真珠

夏の夜の恐ろしき誘惑

夏に起つた女の危機

制服の處女を守る會

失明の父の手記

楠林如月

制服の處女を奪はれた

恩師のいけにへに愛娘を

十五の少女の分娩に立會ひて

心中片われ者の手記

住家なき彷徨に悩みて

黄昏の薔薇

善縁悪縁

貴女の運命

美貌の果

名優情史

漫画セクレション

夏の隨筆

夏の服裝

夏の化粧

夏の料理

夏の家庭

夏の娯樂

夏の衛生

夏の流行

夏の讀物

夏の小說

夏の讀者ルーム

定價　五拾錢　中央公論社

大アジア主義への躍進
現狀に目覺めぬ民族は自滅

アジア民族が、果して「眠れる獅子」であるや否や、遠き後の事は知り得ないが、しかし急速度にアジアの各地方に於ける民族的自覺の波が擴大強化しつつあることは疑ふ餘地無い事實である。先づ日本において、アジアに還れの叫びがあげられ、大アジア主義、東洋モンロー主義等の聲は、歐から亞へ、力から實與への發展を求めつつあるが、果然歐亞に亙つて抓目の的狀態とさへ考へられてゐた國民に於いて、孫文主義の勝つた結果、存亡中或が為も敵心に殷いた「大亞細亞主義」の復活と國民とを見るに至つた。

三　併し今日の本地國狀は、同時にまた他の國民革命と切つても切れぬ深い繋があり、殊に孫文主義が發展するとすれば當然からで、なくてはならぬ情もあつた。且つこの運動に多大の助力を與へたのは南洋方面に多大の勢力を占めてゐた兩國の反省と見るによる。即ち彼等は移住の為めに自ら築き世界未曾有と相俟つて國際者相つき接目を今更らの後に感じ感じ出したに因る。そして天に向つて唾する者の愚かな今になつて、斯く迫られ、日々と伊び況は事を擧へることが何事、主義の為めに何等の利害關係にない、而して支那國民大衆を經濟的に壓迫に追ひ込んだ事實は何よりの證拠である。即ち、此の為めにアジア民族として現れた彼の國民族として歐米諸國の壓迫に對しその團結に期されてゐなければならぬ次第ではないか。

四　唯物質面の上に立つ歐米や、物質文化や、機械文明が發達すること世界の一切の水よりも深しの格言を引用し、世界民族間の利害關係は如何に立派な理を以て應利害關係を計に明確にさせねばならぬのも自然の道理である。所ういふ物質偏重の歐米諸國が、東洋諸國のアジアに臨んで、經濟的の文を施したのも亦た當然の現狀である。況して印度三億の民衆は、各人の足に似い鎖鎖をはめられてゐる印度支那、ペルシヤ、フイリツピン群島、濠洲その他洋諸島等を、軍事的に經濟的に今や果して何の狀であるか。

五　一方國內の民衆を殺してゐる大アジアに關するもので、日本を除き中心の國家的團結をもち其の國民の思想と經驗とに確保してゐるか、支那は大體と謂つても其の實これに伴はず、其の國土と國全とは異んで歐米人に依て蹂躙されてゐるではないか、トルコやシヤムは早く覺醒したから其の獨立を發展を遂げつつあるとは言へ、印度、ビルマ、フイリツピン、ペルシヤ、エヂプト、アラビヤ、シリア、ボルネオ、スマトラ、ジヤワ、ボルネオ、セレベス、ニューギニア、ハワイ、ニュージーランド、ハワイ、ニューカレドニア、ニューヘブリデス、ソロモン、ビスマルク、ニューブリテン、ニューアイルランド、ニューメクレンブルグ、ニューポメラニア

登山の王者……◇
槇氏一行出發す
大タロコ十二峰の縦走

一涼……味……◇

霧社第一高女の校舎から望まれた標高で約二千六百八十八、高さ二百十尺余の巨岩の頂に一人の槇氏が絶壁から飛び降りる様の動くに似てゐる

【花蓮港電話】國立公園指定地内大タロコの地域内にある一等三角點の測量に着手してゐるが槇氏の率ゐる一行は二十一日朝十時半頃タロコ峽口に到着、直ちに入山の準備を整へ、午後二時頃タロコ峽口から約二里上流の大理石の大絶壁を攀ぢ登つて高山地帶に入つた、一行は槇氏の外、測量技手二名、人夫百餘名、第一日は第一タビット泊、第二日カラメ泊、第三日から第六日は各營盤、第七日東巴泊、第八日は絶頂、第九日花蓮港に下山の豫定である

合歡山越道路
二十一日から起工

【埔里社電話】埔里社方面から合歡山を越えて能高郡霧社に通ずる道路は從來より險惡で交通に不便を感じてゐたので、今回新たに改修工事を起すことになつたが、この道路は能高郡霧社と新高郡埔里社とを連絡する重要道路であるので、兩郡守の協議の結果、兩郡共同で改修することとなり、二十一日から起工することとなつた、尚ほ工事は總て請負に附し、工費は約二萬圓を豫定してゐる

警察課長會議

【臺南州廳】臺南州廳務部では來る二十二日午前十時州會議室に臺南警察課長會議を開催、各地警察部長より先般の警務部長會議に於ける平塚長官の訓示を實踐その指示、訓示事項の打合會に引續き管内警察官吏の職務に關する打合を行ふ筈であるが當日三日午前十時より開會される

三百萬人の力
延長六百五十里の
産業道路を完成す
南臺州

【臺南州電話】臺南州下の産業道路の開鑿は一大事業であり又同時に國防事業でもあるので從來より鋭意その完成に努力しつゝあつたが昨年の暴風雨に際し各地に亘り道路が路肩より崩壊し交通杜絶の止むなきに至つたので、これが復舊工事に着手し來る五月に至る約半年間に總延長四百五十里に亘る道路の改修工事を完了すべく目下各部落民を總動員して工事に當らしめてゐるが、この際從來の道路を擴張改修して自動車の通ずる道路に改修すべく、州當局に於ては昨年度より繼續事業として三百萬人の力で完成され總延長四百五十里に亘る道路の開鑿に參加した保甲民の總人員約三百萬人の内未だ小額ではあるが、その他勞賃物の關係で區分的に未完成のためであるかこれ等は本年中に開鑿の運びとなつてゐる新の如く數ヶ月間に鐵道四間から七間で總延六

七月號 五十錢 平月通り

主婦之友 夏の増刊

賞懸大の呈贈本百五帯丸の紹と錄附大二

第二附錄 夏の流行新手藝

第三附錄 お客樣を喜ばせる 模範晝食

働き乍ら子供を育て上げた 未亡人の座談會

夫婦倦怠期の完全な豫防法・突破法

両手と左足のない 中山龜太郎氏
両手のない 大石よね子さん

數合せの上手を語る會

疲勞恢復健康

衛生的な婦人用汗除けの作り方

寢冷え知らず兼用の可愛らしいパジヤマ

子供海水着とケープコート二種

花形踊子 川畑文子 物語

大問題小問題 木々辰野 孔雀競技と 佐々木邦 女の友情

新婚菊と 久米正雄 吉屋信子 池寛 少年の小唱

初春芝居 天才物語

滑稽小說 明るい月よりの使者

挿繪小說 戀は無情

純愛物語 女の一生

續の續卷 續の續の續

純愛小說 嘆の嘆の嘆人

續の續の續 處女史

續の續の續 哀愁

續の續の續 總は無情

續の續の續 戀愛小說

第三附錄 漫畫繪本 大懸賞

▲絵の丸帯五百本贈呈の大懸賞!!

詳細は七月號にありますから御覧下さい

(お子様方へ御知らせ)面白い漫畫の本「幻想漫畫帖」を一冊宛差上げます

五十錢 大日本雄辯會講談社

東京の銘柄別清算と大阪別建と異る點
縦の取引と横の取引
堂島視察團を迎へて（三）

須々木氏　機の賢者でに商會氏が成功したやうに云はれたが決して成功してはゐない、將來氏も尚ほ石井氏と手を繋いでゐるので表面成功と現はせに過ぎない株と米とは全然別物であつて石井の買占時代は取引員組合の委員をしてゐたから解つてゐる、石井の買占めで四十二三圓になつた時、危險防止の爲め證據金を二石に付十三圓とることにしたが、これはいろいろ非難もあつたがこれ位の證據金をとつて置けば相場が上下何れに變動しても取引所も取引員も損することはないと思ふ、之を一般米穀にも應用して證據金を取引員に上げますと云つて證據金を取引員に上げさせるやうに努力しやうとしたが取引員組合では大阪も名古屋

ラヂオ六欄

今日の番組

臺北(AK)周波 822
臺南(BK)周波 830

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶ムラヂオ體操 鐵公六十日のお天氣のお知らせ。臺北測候所發表
【八・〇〇】家庭百科問答(先月)
【九・三〇】家庭百科問答ムお斷はり 斷にかかつた犬の手當ムお斷はり口を開けておいて呉ならぬムお口は洗濯を表庭で作るにはムオキシフルの效力
【一〇・一〇】家庭新知識ムお斷はり 小幡重一ムアパチヂイン(公衆衛生ムウヤアパチヂイン)ムお斷はりムシュアンチヤアチイン

午後の部

【一・〇〇】日用品小賣價表發表 臺南市西市北市西門小賣價發表、臺南市西市
【一・三五】三味の調べ 賀來飛霞(臺北のみ)
【二・〇〇】放送番組(臺北ニュース(臺北のみ)
【二・一〇】放送番組(臺北ニュース(臺北のみ)
【二・一〇】放送番組(臺北ニュース(臺北のみ)
【二・一

支那の黨指令の下に 我海軍の赤化を企つ

東亞同文書院事件 豫審終結、禁止命令解かる

【十九日二十日發電通】東亞同文書院學生赤化事件の中心人物坂巻、高原、藤田、代元正成の四名は既に起訴され豫審中であつたが、六月十日豫審終結し十六日の發表迄で長崎地方裁判所に送られ公判に附せらるることになつた、同赤化事件の内容につき上海總領事の發表要旨は左の如くである

一、檢擧に至つた經過

昭和五年十一月頃から上海に在る邦人共産分子が日支關係國際共産黨の指令の下に支那人學生及び卒業生三名を檢擧し五名を起訴したが、翌六年十二月迄に更に十名を檢擧したが、その後更に活動となり在留日本兵士協議會の名をもつて海軍軍人に働きかけたところ七年三月十一日夜坂巻等が中國人黄と關西一路太平洋上の船中で會合より歸生十八名を檢擧した

二、犯罪事實の概要

坂巻は五年十月頃中國共産黨青年團に他の數名と入團し、同團東亞同文書院支部を組織し、共産黨の外廓團體を組織し、七年一月頃支不干涉同盟なる團體を坂巻、高原、藤田とともに組織し、坂巻は正式入黨せしめ本格的活動に入らんとしてゐる矢先に檢擧されたものである

三、司法處分の狀況

坂巻、高原、藤田、代元の四名は情狀酌量の餘地なく四月二十八日起訴後引續き豫審に附せられ公判を請求し、他の十六名は情狀比較的輕微のため嚴重なる訓戒を加へた上起訴猶豫處分に附した

七つの祕密結社を組織

係官も大掛りなのにビックリ

（上海發）昭和八年二月十二日上海總領事館警察部により檢擧された東亞同文書院の赤化學生十八名は坂巻が中國共産黨員、中國共産青年團員として彼の指令の下に如何に活動に活躍してゐたかが明瞭となり日本人にして中國共産黨のために働いた點として未曾有の大規模な組織を持つたものとして係官を驚倒せしめてゐる、尚ほ、坂巻の組織してゐた祕密結社の數は左の如くである

一、上海總領事館警察部及び東亞同文書院の赤化學生十八名は坂巻が中國共産青年團員、中國共産青年團員として彼の指令の下に如何に活動に活躍してゐたかが明瞭となり日本人にして中國共産黨のために働いた點として未曾有の大規模な組織を持つたものとして係官を驚倒せしめてゐる、尚ほ、坂巻の組織してゐた祕密結社の數は左の如くである

二、九三一年十二月廿五日　海軍豫定食堂

三、一九三二年一月八日　同右

四、一九三二年二月九日　新公園

五、一九三二年一月廿二日　海軍指定食堂

六、昨年一月二十八日のロードルクセンブルグ記念日のビラ及び日本の第十四聯隊の内務班に關する件、及び中國共産黨及び中國共産青年團の決議に依據し中國人を共産國際を根據として支那に於ける共産運動の根本山中國共産黨中央委員會より同江蘇省委員會を經て指令を仰ぎ坂巻は日本人特別支部の組織委員であり且つ外兵委員會日本部の指令を命ぜられ第三艦隊水兵協議會を組織した、水兵協議會は軍艦方面を偵察し、吉岡常利、陸戰隊方面を偵察し、吉岡常利、竹田芳松、藤川英助、小野澤眞夫、石原信一、桑島信一生等迄、揚陸幸衛、片山康武、本原榮六、朝永桃水、角田次郎、宮内清親、檜崎戰親である

七、坂巻が中國共産青年團員として働きかけた者は

坂巻　高原、藤田、代元正成（三年在學中）

の四名で總り十四名は

高原、藤田、竹田芳松、藤川英助（退學）

藤田　清（同右）

代元正成（三年在學中）

の四名で總り十四名は

坂巻　陳（上海市立遠學）

高原　英（本年度卒業生）

藤田　清（同右）

代元正成（三年在學中）

の四名で總り十四名は

坂巻、高原、藤田、代元正成の四名は既に起訴され豫審中であつたが、六月十日豫審終結し十六日の發表迄で長崎地方裁判所に送られ公判に附せらるることになつた、同赤化事件の内容につき上海總領事の發表要旨は左の如くである

一、檢擧に至つた經過

昭和五年十一月頃から上海に在る邦人共産分子が日支關係國際共産黨の指令の下に支那人學生及び卒業生三名を檢擧し五名を起訴したが、翌六年十二月迄に更に十名を檢擧したが、その後更に活動となり在留日本兵士協議會の名をもつて海軍軍人に働きかけたところ七年三月十一日夜坂巻等が中國人黄と關西一路太平洋上の船中で會合より歸生十八名を檢擧した

二、犯罪事實の概要

坂巻は五年十月頃中國共産黨青年團に他の數名と入團し、同團東亞同文書院支部を組織し、共産黨の外廓團體を組織し、七年一月頃支不干涉同盟なる團體を坂巻、高原、藤田とともに組織し、坂巻は正式入黨せしめ本格的活動に入らんとしてゐる矢先に檢擧されたものである

三、司法處分の狀況

坂巻、高原、藤田、代元の四名は情狀酌量の餘地なく四月二十八日起訴後引續き豫審に附せられ公判を請求し、他の十六名は情狀比較的輕微のため嚴重なる訓戒を加へた上起訴猶豫處分に附した

英海軍將校の乘るヨット 横濱に入港

【橫濱二十日發本社特電】五ヶ月の休暇を利用して小型ヨットに乘り香港を出帆して單獨で英國に歸る英國海軍大尉エムピー・ライター氏以下四名の將校達が乘つたタイセサソ號は廿日朝十一時生憎濃霧にその姿を現はし折柄の眞夏を思はす肌寒さの中に初夏の海を快走線色の艦體と二本マストに掲げた三角形の帆が朝の海に映じるから氣持がよい、乘組員は何れも半袖白のパンツ無帽の服裝でライター大尉が船手樣で同船は翌晩午入港檢疫を受けて

香港を五月三十一日出航六月六日米領に入港大いに歡待を受け八日同地發廣濱には十日間滯在北濱鐵道局案内を經てアリューシヤン群島に添うて南下しカナダ、のバンクーバーに寄港し桑港、パナマ、ニューヨークを經て十月上旬英のポーツマス着の豫定で航程一萬七千海里である

京都の共産黨員 根こそぎに檢擧

關大阪市長や川橋代議士の息も資金部員として檢擧

ローガン七號を掲げた兵士に對するアヂ・ビラを貼布し、六月初頃全協一般京都支部責任者の河本日出夫は當に加入し、同々四月以降抗爭中の新興キネマ爭議の黒幕と して暗躍し六月十九日そのアヂトを檢擧に際はれ、共産黨、全協關係の不穩文書多數と共に男女の同志數名が檢擧された、これがため關西地方書記局より直ちに京都オルグとして派遣し同地に假出より京都における彼の偉勞を認取したが假出との間に竟の相違を來たした爲め假出を經て來の指導者的地位より組織部に退かし、關係名が關ら組合部に在つて黨員の獲得とアヂビラの散布に努めつゝある中同志と共に相次いで檢擧され、一方資金の調達には關西大學生鈴木宏川合四良等が當つてゐたが之も

相前後

して檢擧され遂に關大阪市長の息關榮雄、京都選出民政黨代議士川橋豹吉氏の息太郎の關名を資金部員として檢擧した、關榮雄は父一氏の金千二百圓を出捐して資金部に當を擔じ太郎も永同機資金獲得のため經濟共産黨京都支部にはここに再檢せんとしたところを根こそぎに檢擧された譯である

京都の共産黨員 根こそぎに檢擧

關大阪市長や川橋代議士の息も資金部員として檢擧

ローガン七號を掲げた兵士に對するアヂ・ビラを貼布し、六月初頃全協一般京都支部責任者の河本日出夫は當に加入し、同々四月以降抗爭中の新興キネマ爭議の黒幕と して暗躍し六月十九日そのアヂトを檢擧に際はれ、共産黨、全協關係の不穩文書多數と共に男女の同志數名が檢擧された、これがため關西地方書記局より直ちに京都オルグとして派遣し同地に假出より京都における彼の偉勞を認取したが假出との間に竟の相違を來たした爲め假出を經て來の指導者的地位より組織部に退かし、關係名が關ら組合部に在つて黨員の獲得とアヂビラの散布に努めつゝある中同志と共に相次いで檢擧され、一方資金の調達には關西大學生鈴木宏川合四良等が當つてゐたが之も

相前後

して檢擧され遂に關大阪市長の息關榮雄、京都選出民政黨代議士川橋豹吉氏の息太郎の關名を資金部員として檢擧した、關榮雄は父一氏の金千二百圓を出捐して資金部に當を擔じ太郎も永同機資金獲得のため經濟共産黨京都支部にはここに再檢せんとしたところを根こそぎに檢擧された譯である

參加學生の 銓衡を終る

滿洲産業建設學徒聯盟

【東京二十日發本社特電】青年學徒多數を動員して新興滿洲國の産業開發に參加させやうと云ふ滿洲産業建設學徒聯盟は早稻田の山本忠興、關西大學長の仁保龜松氏が當り先づ參天北大營に總務式を擧げた後一ヶ月に亙り學徒訓練、軍事訓練、農業實習、教養等を參加と し銓衡を終へ、七月一日より一週間東京地方裁判所に召喚取調べを受けてゐるが、右は滿の川町發起に關聯する不正事件に關するもので二十日中に釋放收容を免れぬものと見られてゐる

有馬代議士 今日中に收容

【東京二十日發通信】長野縣第三區選出政友會代議士有馬龍雄氏には二十日午前九時東京地方裁判所に召喚取調べを受けてゐるが、右は滿の川町發起に關聯する不正事件に關するもので二十日中に釋放收容を免れぬものと見られてゐる

山本京大部長 歸洛

【東京二十日發通信】京大總長の辭表提出問題を圍り文部當局の電報により上京したその經過を報告した山本總長は十九日夜七時より九時半まで新城總長の來訪を受け打合せを爲したが二十日午前九時半に文部省に出頭した、車中山本部長は顯落してからの事だ。

萬事は總長に一任する

旨を答へた

二千餘圓の 拐帶犯

臺東で逮捕

十四日午後四時頃臺東郡金二千三百七十圓を臺灣銀行に預金すべく屬主の命を受けた臺北市大龍町一ノ九九米穀商伸昌人蔘行雇人陳阿川（三つ）は臺東郡で發見され十九日午前七時頃臺東署に拘引された

情婦と二人で 大盡氣取り

負傷者二十名を出す

【東京二十日發電通】四立無線の不正事件につき逮捕取調べ中の別項臺北市大龍町淡水商行店員廖丁（二つ）が主人の金二千三百七十圓を橫領逃走するに當つた際には芝つた際には芝區新橋四丁目情婦邪氏鮫と共に東京駅で發見され十九日午前七時頃臺東署に拘引された

無盡不正事件 大藏省に飛火

【東京二十日發電通】四立無線の不正事件につき逮捕取調べ中の別項臺北市大龍町淡水商行店員廖丁（二つ）が主人の金二千三百七十圓を橫領逃走するに當つた際には芝區新橋四丁目情婦邪氏鮫と共に東京駅で發見され十九日午前七時頃臺東署に拘引された

水道の消費量 新レコード

この頃の暑さに……

約三萬八百立方米

新竹市臨時 協議會

【新竹電話】新竹市臨時議會は二十日午後一時より市役所會議室にて開會された、諮問事項は使用條例改正八項及び市區改正事業費借入の件であつたが、議員と參與との間に二、三問答あつたのみ、全部原案通り可決確定し午後二時四十分終了した

太田組創業十周年 祝賀晩餐會

會員會社太田組では創業十周年を迎へたので十九日、二十日の兩夜に亙り官民主なる者及び關係者を招待晩餐會を開いたが二十日夜は代表者五十餘名が同社の接待あり主客數を盡し午後九時散會した

竹東茶出荷斡旋所開所式

【新竹電話】新竹州の竹東茶出荷斡旋所開所式は二十日午前十時より竹東公會堂で行はれ州當局者內地人茶業者多數參集、石塚英藏部長、小野田總督府殖產局長、彭百川竹東庄長等祝辭あり主客數を盡し午後九時散會した

溺死三少年の 死體あがる

十九日午後一時頃淡水河四丁目先き淡水河で水遊の最中になつた三少年の內臺北市龍山四の二、林勝利（一）は消防、杜金水（一）は消防、杜金水（一）は消防、杜金水

漢文臺灣日日新報

德墺兩國關係惡化
以手榴彈擊墺國防軍
致重輕傷三十名

十九日維也納電。最近墺乡拉邊墺使館博報館長勃西別克氏退去令等。德墺關係極度緊張。墺國政府。十九日遂以無線電音。放逐墺地利之國粹社會黨解散令。未幾對區連地方演習歸還之國防軍及代理警察隊一隊。投三個手榴彈。重輕傷三十名。內三名重傷。

一、人事
專賣局參事兼臺灣總督府專賣局參事　酒井直次郎
叙任奏任官待遇（二等）

交通會議
設置案

東京二十日電。去十六日閣議。荒木陸相。提唱交通會議設置案。因一部閣僚缺席。審議決定延期。二十日定例閣議。三土鐵相。更聽荒木陸相意見。即交通會議案。構成上有難色。現在鐵道。土木兩會議。一面有統然按衙的側面。反之。如交通會議。審議國策。上運輸連絡。舊雖一致。故如鐵道土木兩會議之各省關係。宜經括爲連絡機關。設置內閣直屬交通會議。三土鐵相意見。惟力說鐵道土木兩會議等之獨自使命。高唱竝行的存在之必要也。決定後。滿場一致可決可。最後乃行該會設置之要旨。由會長荒木陸相。說明其重疊之役員改選。由會長指名。

有馬代議士
不正繫獄

東京二十日電。長野縣第三區選出政友會代議士有馬滋雄氏。二十日午前九時。受東京地方裁判所。召喚訊問。右爲瀧宅町役場所關。不正事件。二十日申雖免强制收容也。

鐘紡配利
仍一成五分

東京二十日電。鐘紡自二十日午前十一時。在本社開重役會。決定八年度上半期利益金處分案配當。仍二成五分。來月二十日在日本橋濱町俱樂部開株主總會。附議決定之二成五分。同地方區連絡院協議諸市。減減令午後八時布滑煙令。觀實憲兵軍隊等急赴現場。公安相沃氏。對最近任命八名之公安執行官。訓令以嚴厲行文書防止令。及那智斯解散令。則行使武力無妨。警察權知墺地利全國。有那智斯之反政府陰謀云

國防軍襲擊地方
警官軍隊急行

墺全國陰謀反政府

維也納二十日電。區連地方之墺地利國防軍襲擊事件十九日夜。同地方區連絡院協議諸市。減減令午後八時布滑煙令。觀實憲兵軍隊等急赴現場。公安相沃氏。對最近任命八名之公安執行官。訓令以嚴厲行文書防止令。及那智斯解散令。則行使武力無妨。警察權知墺地利全國。有那智斯之反政府陰謀云

馮王祥爲林野督辦
方振武輔佐之
方軍改編林野警察隊

北平十九日電。國中國二派悔戰。馮玉祥今已決就林野督辦之職。宋哲元又蔡哈爾以前。去張家口。移本部於同地西北十五哩萬全地方。又方振武以林野會辦之職名。爲馮輔佐役。方軍似改編林野警察隊也。

時評

世界經濟會議。亦以關稅得計。他日戎悔無及矣。

○

蔣介石君之機關「藍衣社」。昨今在申江。與共產黨。相仇殺。民心惘々。曾訌不絕。朱子文君。雖百虞長舌。以今視昔。面目一新。下村博士。則謂國人。認識蔗薄。倘多不足也。

○

舊東北系諸要人。雖謂歸順於蔣洲。與德國猶太頗所謂理有必至。事有固然。宛在英國。目前雖自鳴得意。中外皆然。王道等政。不當跡求。曾一及之人。或有所誤會。固可見諒。如或功成於是。名遂於是。猶復認識不眞。則奈何。

○

都中綠故者。與中川總督計畫於該線架設六十座。是總督之言質。就中市補助約千五百金。亦無不可也。

○

市內本平町會。最近得岩田。郭兩顧問。提示解決案。諸役員。成以爲當。而願分責任行之。究竟役員對會員。又能行之與否乎。

○

本島人團體生活。能否習慣。能否圓滑。於此等會。欲先徵求該町委員意見。近將召集磯部。而後進行云

臺南州下
旱害甚巨
三百餘萬圓

臺南州下。此番旱害。數畫多。據當局調查。水稻被害一萬三百九十九甲。減收五萬三千五百五石。價八十萬六千五百三十六圓。陸稻被害七千三百七十二甲。減收二萬二千八百十二石。價格二十三萬九千七百七十五圓。甘蔗被害一萬四千七百六十八甲。減收二億二千八百七十四萬三千五十斤。約三十一萬五千六百六十五圓。價格六十三萬六千七百六十圓。合其他地瓜。落花生諸雜作物。總被害額。三百六十七萬四千八百二十五圓云。

茶前酒後

×　×

內地近來輯有捐百萬圓行善者。本島財力不及。固有若是之大。然如屏東郡長興庄張家。以二萬圓創設養德院。亦庶幾乎。

×　×

北港元長庄長某。爲有給長。不居住地。而寓北港。更取兩地往返旅費。且月出勤無幾日。人言或實。不特本人有愧。而上司縱之。亦有咎矣。

×　×

岡山縣下。有現職巡查。殺人奪財。經豫審判事。以殺人强盜罪。起訴收監。法無假借。明矣。嗚呼。死者生前同情於稅官。而此過害。遺憾特大焉。

滿鐵總會
定二十日開

二十日東京電。滿鐵二十日午後二時在鐵道協會。開定時株主總會。正副總裁氏。及重役連。出席。決定配當。年利二成五分。半期一成二分五厘。

臺南市清水町
籌點照明燈

臺南市當局。爲促進市街之繁榮。昨年夏。會於市繁盛街道。架設照明燈。其經費一部。由市津貼。

近日磋商
蘇澳發臺北直通客車

貢寮頂双溪間脫線
乘客別無死傷

線原因。尚未接報告云。

脫線原因
軌道折斷

右直通急行客車脫線。據運水運輸課長所談如左。

乘客計百餘名。合乘務員。

等。俱無負傷。誠不幸中之幸。百十六號列車以後。以三百五十米徒步連絡。

被本夜中。得復舊。脫線處在距八堵驛二十五粁二百米。第三雙溪隧道北口附近。脫線原因。本部谷口技師。方赴現場調查。似爲軌道折斷。且該軌道係歐洲大戰時之古物。或者雖堪貨車重量。是折斷。本部職員五十名。搭十一時急行車赴現場云々。

臺南辯護士會善後妥協
總會成立改選順調

會長芝沼氏副鈴木松田中山三氏

臺南辯護士會。因爭奪會長。致數紛糾。而至容月不絕。宋子文君。雖百虞長舌。以今視昔。面目一新。下村博士。則謂國人。認識蔗薄。倘多不足也。

○

所謂理有必至。事有固然。宛在英國。目前雖自鳴得計。他日戎悔無及矣。

○

蔣介石君之機關「藍衣社」。昨今在申江。與共產黨。相仇殺。民心惘々。曾訌不絕。朱子文君。雖百虞長舌。以今視昔。面目一新。下村博士。則謂國人。認識蔗薄。倘多不足也。

○

舊東北系諸要人。雖謂歸順於蔣洲。與德國猶太頗